

平成25年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技 第66回全国高等学校バスケットボール選手権大会

女子 2回戦

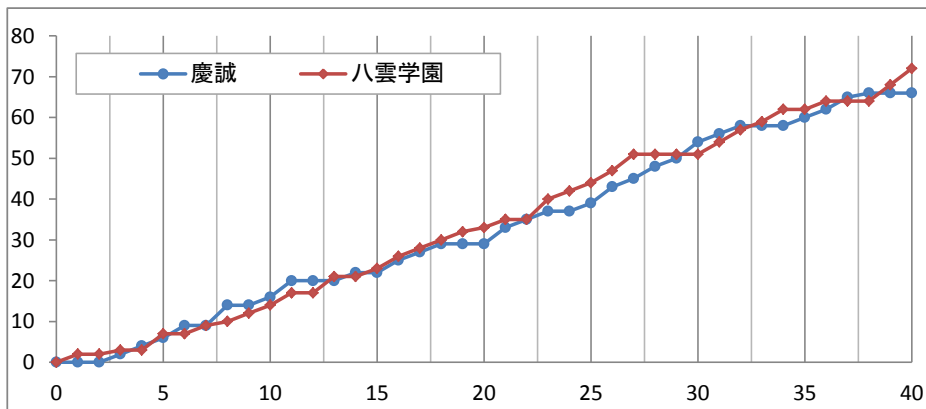
主審 古畑 香子
副審 山崎 雅洋

慶誠 66
(熊本) ●

16 - 14
13 - 19
25 - 18
12 - 21
-

72 八雲学園
○ (東京)

No. 30h1 日時: 2013年7月30日(火) 10:00 会場: ダイハツ九州アリーナ



慶誠

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 坂田 晴香	13	1	5	0	3
5	福田 桂依	-	-	-	-	-
6	岩元 亜美	-	-	-	-	-
7	立山 晴梨	-	-	-	-	-
8	中野 梨可	-	-	-	-	-
9	齊藤 寿吏耶	0	0	0	0	0
10	* 眞野 祐希	16	0	6	4	2
11	中村 真里奈	-	-	-	-	-
12	* 野口 佳保	17	0	8	1	1
13	* 野口 芙希	12	0	4	4	5
14	* 中尾 小春 (C)	8	0	4	0	3
15	坂本 祐美	-	-	-	-	-
コーチ	豊田 恭英子					
合計		66	1	27	9	14

八雲学園

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 妹尾 亜衣美 (C)	13	1	5	0	4
5	* 曾根川 幸	8	1	2	1	0
6	* 梅木 杏夢	16	3	2	3	1
7	* 高橋 美帆	21	0	8	5	3
8	* 中島 彩	14	0	6	2	3
9	青山 かりん	-	-	-	-	-
10	亀井 悠梨乃	-	-	-	-	-
11	浅野 真結子	-	-	-	-	-
12	岡崎 帆南	-	-	-	-	-
13	伊藤 波音	-	-	-	-	-
14	藤川 水紀	-	-	-	-	-
15	山田千沙希	-	-	-	-	-
コーチ	高木 優子					
合計		72	5	23	11	11

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

両チームともにハーフマンツーマンDefでスタート。八雲学園は#7 #8の両センターにボールを集めインサイドで勝負、慶誠は外からのシュートや激しいDefからの速攻、1対1で対抗。一進一退の攻防を続ける。第1ピリオドは、どちらもなかなかペースをつかめず、14-16と慶誠2点リードで第2ピリオドへ。

第2ピリオド、八雲学園#7のリバウンドからのシュートがバスケットカウントとなり逆転する。しかし慶誠も、#4のドライブ#10のバスケットカウントなどで流れを渡さない。第2ピリオド終盤、八雲学園がリバウンドからの速攻や#7のインサイドプレーにより33-29と4点リードして後半へ。

第3ピリオド序盤、慶誠がセットプレーから#4のドライブやミドルシュートで流れをつかみかけるが、八雲学園も#5のスリーポイントや#7のインサイドでの1対1により得点を重ねる。終盤、慶誠は激しいインサイドDefにより八雲学園を3分間無得点に抑え、#14のミドルシュートにより逆転、51-54と3点リードして最終ピリオドへ。

第4ピリオド、八雲学園#7のバスケットカウントにより同点としてスタート。八雲学園#6の2本の3Pシュートで62-58とリードしたところで慶誠がタイムアウト、流れを取り戻そうとする。すると慶誠#13の速攻、#14のミドルシュート、#12のバスケットカウントなどで64-66と再びリード。八雲学園もリバウンドからの速攻で入れ返し残り1分21秒で同点。終盤、慶誠が1対1により得点を狙うがリングにはじかれ決まらない。八雲学園はリバウンドでのファウルにより得たフリースローを確実に決め突き放す。最後まで粘り強いDefやリバウンドを続けた慶誠であったが最後は72-66で八雲学園が逃げ切った。

© 2013 大分県バスケットボール協会 記者 中春 和也 (所属) 大分県バスケットボール協会